

# おしえて！ 東通村のおしごと♪

東通村役場には沢山の課があり、沢山の人が働いています。しかし、普段過ごしていて「具体的にどんな仕事をしているんだろう……？」と疑問に思ったことはありませんか？

このコーナーでは、東通村役場に勤めている職員とその業務について紹介していきます。

## 教育委員会 教育指導課

課長 工藤 彰宏さん 入庁1年目

「工藤課長は現在どんなお仕事をされているのですか？」

こども園、東通小学校、中学校の先生方とともに「知性を磨き、豊かな心をはぐくみ、自主自立を目指す」子どもの育成に努めています。

また、体験学習や施設見学などの校外学習の手助けなども行っています。

「東通村で教壇に立っていた際の思い出は？」

① 北部中学校閉校年度、文化祭での演劇「戦争を知らない子どもたち」です。個性的な演者ばかりでしたが、楽しく協力して素晴らしい舞台発表でした。

② 東通中学校開校年度、体育祭と文化祭が印象に残っています。体育祭ではカッコイイ横断幕が仕上がりました。文化祭の合唱コンクールでは「ヒロシマの有る国で」を歌いましたが、詩の朗読を入れたり、最後に指揮者も振り向いて合唱したりと裏技を使いましたね！（笑）

「今後の目標は？」

東通村の子ども達が、どこでもしっかり人間関係を築き、自分の力を高め、発揮できるように育成し、そしていずれは東通村に帰ってきて、村の発展の為に尽力してくれる人材を育てることです。

個人的には、学校にいた時より歩く歩数が減ったので、1日5,000歩を目指します！



## 教育委員会 教育総務課 教育総務グループ

主査 館脇 勇助さん 入庁6年目

「館脇さんは現在どんなお仕事をされているのですか？」

「児童・生徒の入学・転入等」、「教職員・児童生徒の健康診断」、「学校予算」、「教材備品等の取得」など、主に学校教育に関する事務をしています。

ちなみに最近は、児童生徒の椅子・机を一部更新しました。

「学生時代はどのようなことを学びましたか？」

大学在学中は「運動生理学」「コーチング学」「スポーツ栄養学」など、スポーツ分野に特化した科目を中心に学んでいました。1番印象に残っていることは、大学3・4年時のゼミで、各種の運動負荷機器を用いて、運動を行ったときの酸素摂取量や心拍数、血中乳酸濃度を調べたりしたことです。

ただ、振り返ってみると大学4年間“駅伝”に打ち込み、ずっと走ってばかりいたので、授業で学んだことよりも、部活で学んだことが圧倒的に大きいです！（笑）

「今後の目標はなんですか？」

まずは、今の仕事でどんどん経験を積んで、自信をつけることです。

また、プライベートでは、35歳までにホノルルマラソンを走ることが目標です。完走するのはもちろんのこと、3時間を切ってゴールしたいです。

